

ボラマガ

～ボランティアセンターマガジン～

令和元年8月15日号

第49号

発行 社会福祉 神栖市社会福祉協議会 ボランティアセンター
法人

〒314-0121 神栖市溝口1746番地1

TEL : 0299-93-1029 FAX : 0299-92-8750

ホームページ <http://www.kamisushakyo.com/vc/>

※ホームページではこの広報紙に掲載している写真をカラーでご覧になれます

メールアドレス mail@kamisushakyo.com

はじめの一步、ボランティアセンターが後押しします

ボランティアは、特別な人が行う特別な活動ではありません。ボランティア活動は、様々な場所で行われている、誰もが参加できる新たなコミュニケーションを生み出す活動です。ボランティアセンターは、ボランティアに関する相談対応や情報提供、広報活動、活動先の紹介、各種講座の開催により市民の皆さんとボランティア活動との距離を縮めます。



ボランティアの皆さんが集う交流サロン

ボランティア登録をすることのメリット

ボランティア活動は、自分自身の考えによって始める活動で、既存の団体に加入する、個人で活動始める、仲間とボランティア団体を立ち上げるといった様々なスタイルがあります。また、ボランティアセンターに登録することによって、ボランティア募集情報の提供や研修のご案内、活動中の事故への損害賠償責任等を補償するボランティア活動保険に加入することができます。ボランティア団体の多くは、加入前の見学を受け入れていますので、ボランティアセンターホームページや広報紙で気になる団体がありましたら、見学をコーディネートしますのでお気軽にご相談ください。

ボランティア講座への参加



男性を対象とした
輝くための“男”の講座
(本紙4ページに案内を掲載)



夏休み体験講座
(写真はバルーンアート。
本紙2ページに案内を掲載)

センターではボランティアの発掘とボランティア活動に興味関心がある方々を実際の活動に結びつけられるように、子どもから大人まで参加できる各種講座を開催しています。

「興味はあるけど、何をしたら良いかわからない」という方には、講座を通して活動への第一歩を後押しします。

物品の収集



収集活動は、どなたでもすぐに始められるボランティア活動です。

物品を集めて、神栖市社協にお持ちいただくことで、震災の被災校の復興や海外の車いすを必要としている方、茨城県内のボランティア団体の活動、神栖市内の障害者施設の活動に役立てられます。

ご自宅で、お勤め先で、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

使用済み切手やカード（テレホンカード、図書カード、クオカード等）、書き損じハガキ（通常のハガキ、年賀ハガキ等）、使用済みインクカートリッジやトナー、ベルマーク、タオルや布（未使用のもの）など

お問い合わせ先 ボランティアセンター 神栖本所 電話:0299-93-0294(担当:大久保、乳井)
波崎支所 電話:0479-48-0294(担当:横田)まで

まだまだあります、夏休み体験講座

夏休みも残り半月。この夏に開催した3つの体験講座には、多くの参加があり、新たな世界に触れていただきました。バルーンアート、ベルマーク仕分け(波崎地区)は、現在も申し込みを受け付けています。

開催した体験講座 講座修了後も見学等を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。



①7月27日 手話体験
協力:神栖市手話サークル虹の会



②7月30日 点字体験
協力:ひとみの会



③8月1日 ベルマーク仕分け(神栖地区)
協力:鐘の会

8月
20日
(火)

10:00~12:00 バルーンアート

場所: 市保健・福祉会館 2階
ボランティアセンター
対象: 小学生以上、
親子での参加可能
定員: 20名



バルーンアートwa'mくーるの皆さんのご協力により、バルーンの基礎から始め、色とりどりの動物やお花などの作り方を学びます。

8月
21日
(水)

10:00~12:00 ベルマーク仕分け

場所: 市はさき福祉センター
会議室3
対象: 小学生以上、
親子での参加可能
定員: 15名



ベルマークは、マークを切り取って寄付する方と整理・集計する方のリレーです。今回は“ベルの会”の皆さんと仕分けを行います。仕分けたベルマークは、学校の設備品や教材の購入に役立てられます。

【申込・問合せ先】 ボランティア体験に参加ご希望の方は、電話にてお申込みをお願いします。
神栖本所 電話:0299-93-1029(担当:大久保) 波崎支所 電話:0479-48-0294(担当:横田)



食べ物に気持ちをそえてつながります

きずなBOXを設置しています



神栖市社会福祉協議会は、NPO法人フードバンク茨城との連携により、気軽に食品を寄付できる食料収集箱「きずなBOX」をボランティアセンター(神栖市保健・福祉会館 新館2階)に設置しています。

お寄せいただいた食品は、生活困窮者自立支援や社会福祉施設で活用されます。支援を必要とする方々への援助とともに、まだ食べられる食品を廃棄してしまう“食品ロス”の削減にもつながる取り組みです。

多くの皆さまのご協力をお願いいたします。

【ご協力いただきたい食品】

缶詰、お米、インスタント麺、パスタ・うどん・そば等の乾麺、レトルト食品など

※賞味期限が2ヶ月以上残っている、常温保存可能、未開封の食品をお願いします。賞味期限の表示を事前によく確認してください。要冷蔵・冷凍品や野菜・果物のような生鮮食品は入れないでください。お米を寄付する時は、事前に害虫等の発生がないことを確認してください。

※お問い合わせ先:神栖市社協 神栖本所 福祉活動推進センター 担当:大久保 0299-93-0294

登録グループ紹介 ドロップの会

ドロップの会は、グループ内でパソコンを学びあいながら、その技術を活かして、ボランティア団体等の文書の作成やポスター・年賀状・名刺づくりなどをサポートしています。

あるパソコン講習会の参加者の中から、さらに学びたいと思った方々が集まり、グループ結成となりました。

「はじめは、パソコンの電源の入れ方も分かりませんでした」と話すのは、代表の仲内さん。「指導して下さる先生がいて、その存在も大きいのですが、メンバー全員で操作方法を勉強し、教え合い、支え合ってきたから、15年以上活動を続けられたのだと思います。」と長く活動を継続できた秘訣を話してくれました。

ドロップの会では、ボランティア団体等の依頼に応じ、簡単な文書作成や名刺づくりのお手伝いをしています。

「私たちもまだまだ勉強中の身ですが、お手伝いできる部分もあると思います。お気軽に問い合わせください。」と仲内さんは話してくれました。



会が作成したポスター



保健・福祉会館 交流サロン
での定例活動の様子

グループデータ

設 立 日	平成14年3月
活 動 日	毎週水曜日 10:00~12:00
活 動 場 所	ボランティアセンター
会 員 数	9名
代 表 者	仲内清子

【問合先】神栖市社協ボランティアセンター 神栖本所 電話：0299-93-1029（担当：大久保）



赤い羽根
共同募金

募金箱設置店・事業所を募集しています

“赤い羽根”共同募金運動が今年も10月から全国一斉に始まります。各地区や自治会、職場での募金をお願いするとともに、子どもから高齢者まで、多くの市民の皆さまが身近な場所で自由に募金できるよう、募金箱設置にご協力いただける店舗・事業所様等を募集しています。

①募金箱をお店のレジ近くや窓口付近に設置

昨年度は市内商店、飲食店、医療機関等のご協力により248か所に設置させていただきました。募金箱には、総額400,124円が寄せられました。

ご連絡いただければ、赤い羽根やイラスト入り風船等の資材、募金箱を持って協力店様を9月中旬に訪問させていただきます。資材補充は本会職員がしますので、協力店様の費用負担はありません。



※①、③の協力店・企業様は、かみす社協ニュース10月号にお名前をご紹介させていただきます。

②地域募金（各地区や自治会での募金活動）

地区単位で取り組んでいただく募金です。「各世帯に募金呼びかけ」、「区のお祭りで募金箱設置」「区から一括で募金協力」など、取り組みの方法は自由です。昨年度は59地区にご協力をいただきました。

③職場での募金活動

社員の方々を中心に協力いただく、職場での募金です。市内の企業様には、社協法人会員加入のご案内とあわせ紙製の組立て式募金箱をダイレクトメールでお送りしました。

ご案内が届いていない企業様も、資材一式を持って伺いますのでご連絡ください。

お問い合わせ先：神栖市共同募金委員会
(神栖市社協内)

神栖本所 電話 0299-93-0294 担当：名雪
波崎支所 電話 0479-48-0294 担当：篠塚

輝くための“男”の講座を開催します

男性を対象とした全3回講座です。料理や庭・建具の手入れなど、気になっていてもなかなか取り組むことができなかったことを、新たに出会う仲間と共に楽しんでみませんか。下記の内容で講座と交流会を開催します。ぜひご参加ください。※写真は昨年度のもです。

■対象者：全3日に参加できる男性の方 ■定員：20名(先着順) ■参加費：1,000円

【申込・問合せ先】※参加ご希望の方は電話にて申込みをしてください。

神栖市社会福祉協議会ボランティアセンター

■神栖本所 0299-93-1029 (担当：大久保) ■波崎支所 0479-48-0294 (担当：横田)

1

日目

10月16日(水) 10:00~14:00 そば打ちにチャレンジ

講師：二八そば越後 水島義治氏、水島文夫氏

持ち物：エプロン、三角巾

会場：市保健・福祉会館（溝口1746-1）

プロのそば職人が基本から、そば打ち、そばつゆ作りまで指導します。自分で打ったそばを、家族や友人に振る舞ってみませんか？



講座では、そばつゆの作り方も学ぶことができます。

2

日目

10月17日(木) 9:00~12:00 庭木のせん定を学ぼう

※雨天の場合は翌日に延期。

講師：シルバー人材センター会員

持ち物：せん定ばさみ、刈込ばさみ、タオル

会場：市はさき福祉センター内（土合本町3-9809-158）

庭木の枝が伸びていても、どこを切っていいかわからず、手入れをためらってしまうものです。講座では、道具の正しい使い方から、お庭をさわやかに保つためのコツを学びます。



3

日目

10月23日(水) 9:00~14:30 障子の張り替え／コーヒータム

【午前の部】障子の張り替えにチャレンジ（9:00~12:00）

講師：シルバー人材センター会員

持ち物：上靴、カッター

会場：市シルバー人材センターワークプラザ（溝口4991-5）

破れたり、黄ばんだりした障子、手つかずになっていませんか？障子の張り替え方をマスターして、新年を真っ白な障子で迎えませんか？
※この日の昼食は、神栖市社協が用意します。

【午後の部】コーヒーを飲みながらの交流会（13:00~14:30）

会場：市シルバー人材センター会議室

この講座を通して知り合った仲間とコーヒーを飲みながら感想を語り合い、交流を深めます。併せて男性が活躍できるボランティア活動について紹介します。

